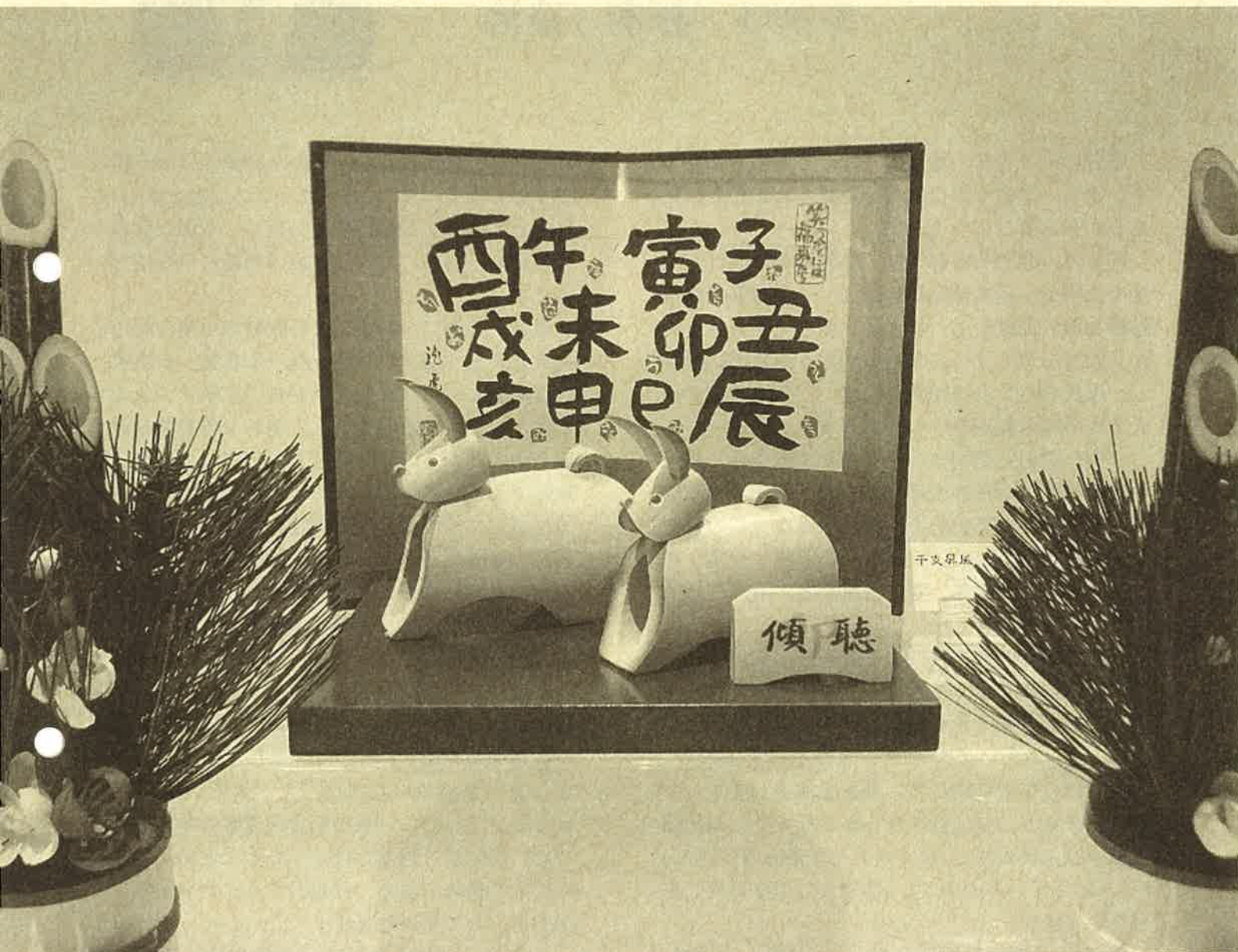


# 若越の林業



干支置物「卯」(越前竹人形の里)

ウサギは、おとなしく穏やかな性格から安全の象徴であるとともに、その跳ね回る姿から「飛躍」の象徴とも言われるため、上向きの縁起の良い年となることを願います。

(坂井農林総合事務所 林業・木材活用課)

2023

1

No. 741

# 新年のごあいさつ

福井県知事 杉本 達治



県民のみなさま、新年あけましておめでとうございます。お健やかに新春を迎えられましたことを心からお喜び申し上げます。

昨年は、北陸新幹線福井・敦賀開業に向けた駅舎の工事や、新九頭竜橋の開通、一乗谷朝倉氏遺跡博物館の開館など、百年に一度のチャンスを活かしたまちづくり・にぎわいづくりが着実に進展し、県民のみなさまが誇りに思い、多くの方を迎えるための基盤が整いつつあります。

一方、長引く新型コロナウイルス感染症、厳しい物価高騰、八月の大雨災害など、さまざまな危機に直面した一年でした。県民のみなさまの日々の暮らしを守るため、引き続き、医療・介護・福祉の充実、経済対策、防災対策など、万全の対策を講じてまいります。

新しい年は、一年後に迫る新幹線開業に向けた総仕上げの年です。リニューアルオープンする恐竜博物館など観光地の磨き上げや日本一おいしい食のPR、ふくい桜マラソン等のイベントなど、交流人口の拡大に向けて、準備を加速します。また、過去最多の移住者のさらなる拡大や、高付加価値企業の誘致など、多くの人や企業を呼び込み、「チームふくい」の力で、「活力人口100万人」を目指します。

さらに、子育て応援日本一「ふく育県」の構築、子どもたちが安心して学べる教育環境の整備、女性や若者等の夢に向かったチャレンジの応援、障がい者の幸せ就労や多文化共生、農林水産業や地域産業の成長力の向上など、五回連続・幸福度日本一の土台を活かして、一人ひとりが幸せを実感する社会の実現を目指します。

原子力・エネルギー政策は、国が確固たる道筋を示し、責任ある政策を実行するよう強く求める

とともに、県民の安全・安心を最優先に取り組んでまいります。また、ゼロカーボン社会を牽引し、自然と共生する先進地域を目指し、多様な取り組みに挑戦し、将来にわたる地域の発展につなげていきます。

森林・林業については、県産材の生産と利用の拡大による「儲ける林業・稼げる林業」の実現に向け取り組んでおります。県産材の生産につきましては、主伐による収益向上と適切な再造林を進めるための「ふくい型林業経営モデル」の構築に取り組んでおり、効率的に木を伐採し、搬出する作業方法などについて、現地実証を進めています。さらに、森林クラウドシステムの構築によりデジタル化した森林情報の共有化を進め、施業地確保の省力化を図るなど林業DXの推進にも取り組んでいくところです。

県産材の利用拡大につきましては、県産材が利用しやすい環境を創り、企業における県産材利用を推進するため、「ふくいチャレンジ推進ネットワーク」を創設いたしました。また、10月1日にオープンした「一乗谷朝倉氏遺跡博物館」をはじめ、道の駅「越前たけふ」など公共施設での利用拡大も進めており、今後もこうした取り組みに一層力を入れてまいります。

さらに、令和6年秋には皇族殿下を迎え、第47回全国育樹祭が本県で開催されます。県民の森づくりや県産材利用の機運を高め、「木を伐って使い、植えて育てる」という流れを社会全体で進めていく契機となるような大会を目指し、開催に向けた準備を進めてまいります。

年頭に当たり、みなさまのますますのご多幸とご活躍をお祈り申し上げまして、新年のごあいさつといたします。

# 新しい年を迎えて

福井県山林協会 会長 滝波 宏文



明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、ご壮健で新しい年を迎えられ心からお喜びを申し上げます。

コロナ禍も約3年となり、未だ収束には至っていませんが、次第に感染対策を徹底してのウイズコロナの生活となり、徐々に経済活動が活発化していくという段階に入っています。

林業においても、コロナ禍による丸太・製品の流通停滞から、ウッドショックによる製材品需要の急増、また、製材品の過剰確保から流通が再び低迷し、それに伴い林業景気が二転、三転するという局面に入り、皆様この上ないご苦勞をされておられるかとお察し致します。

さて、「森林環境譲与税」につきましては、森林の管理・整備の促進・国土強靱化・地方創生の起爆剤となることから各市町の期待も高く、各自治体による関連事業の取組みも本格的になってきました。

今後とも、人口が多い大都会ではなく森林整備が必要な自治体へ多く配分されるような譲与基準の見直し等に、しっかり取組んでまいります。

国においては、資源の循環利用による「グリーン成長」を最重要課題として、気候変動対策にもつながる森林整備と、国内森林資源の活用、木材産業の国際競争力の強化に向けて、川下から川上

までの連携による効率的な木材の生産・供給システムの取組み等、総合的な対策を進めているところです。

このような中、私も自民党国会議員による「森林（もり）を活かす都市（まち）の木造化推進議員連盟」や、参議院の「資源エネルギー・持続可能社会調査会」等を通じ積極的に活動しながら、国産木製品の活用促進や、建築物の木造化・木質化、木質バイオマスエネルギーの利用等を推進しているところです。

近年は、気候変動の影響もあり、線状降水帯の形成に伴う突発的な大雨による大規模災害が、県内でも多発しています。

このように頻発する山地災害や森林・林道の被害から、地域の社会基盤である森林・山村を守るため、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に基づいた森林整備・治山事業対策も進めるべく、地元と国とのパイプを強くして関係機関に強く働きかけ、必要な予算確保の要請等について全力で取組んでまいりますので、皆様方のご支援・ご協力をお願いいたします。

最後に、新しい年を迎えるに当たり、皆様方のご多幸とご健勝を祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。

# 年頭御挨拶

全国森林組合連合会 代表理事会長 中崎 和久



年頭に当たり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

旧年中は、弊会の業務運営につきまして特段のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年集中豪雨等により全国各地で災害が発生しました。被災された方々に衷心よりお見舞いを申し上げますとともに、森林組合系統が一丸となって、復旧・減災の取組みに尽力することを改めて決意する次第です。また、新型コロナウイルス感染症については、感染対策から社会経済活動との両立への転換が進められているところですが、昨年末より新たな感染拡大が始まっており、ウクライナ情勢を始めとした世界情勢の混迷と合わせて、経済への影響が懸念されるところです。

その一方で、SDGs やカーボンニュートラル社会の理念の広がりを受け、森林の多面的機能の発揮への国民の期待が高まっており、森林組合系統に対しては、地域の森林管理の担い手として、森林資源の適正な管理や循環利用に向け中心的な役割を発揮することが求められています。

そのような中、森林組合系統では、一昨年の秋に決議した「JForest ビジョン 2030」に基づき、系統各組織において、10年後の夢・目指す姿を策定し、地域森林の適切な利用・保全と林業経営のさらなる発展に向けた取組みを本格展開しているところです。

関連して、弊会が事務局を務める「林業技能向上センター」は昨年9月に任意団体から一般社団法人となり、林業に関する技能検定制度の構築に向けた取組みを加速しております。技能検定制度の創設により、現場技能者の所得向上や作業環境の改善が図られ、ひいては業界全体の課題である

労働力不足の解消につながるよう取組みを進めて参ります。

また、昨年6月には森林・林業・木材関係6団体とともに、国産材の安定供給体制の構築に向けた「共同行動宣言」を行いました。この共同行動宣言では、「時代の要請に応える国産材の安定供給体制の構築に向けて」をテーマに、日本の森林が健全な姿で次世代に受け継がれていくため、持続性の確保された国産材の原木及び製品の生産・流通・利用と国産材シェアの拡大に向けて、生産者と需要者が一体となり実現を目指すこととした画期的なものであり、主旨の実現に向け協力体制の構築に注力して参ります。その他、昨年8月には韓国山林組合中央会と事業協力協定を締結し、林業政策や技術者育成に関する情報共有等、相互発展に向け協力を深めることとしました。早速、韓国の山林組合視察団による日本の森林組合、森林組合連合会への視察が行われ、今後も様々な連携を進めて参ります。

さらに、新たな取組みとして、カーボンニュートラル社会への貢献を目指し、農林中央金庫とともに、森林組合系統における森林由来クレジットの円滑化に向けてサポート策の検討を進めています。

今後も、弊会では系統関係者及び関連団体とともに、森林資源の循環利用を通じた「グリーン成長」の実現、人材の確保・育成、林業労働安全、国産材利用促進等に向け、役職員一同精進する所存ですので、今後とも倍旧のご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとって幸多き一年となりますよう祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

# 年頭のご挨拶

福井県森林組合連合会 代表理事会長 関

孝治



組合員の皆様におかれましては、お健やかに新春を迎えられましたこと、謹んでお慶びを申し上げます。

平素より、本県の森林組合運営につき特段のご支援、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年、8月4日から5日にかけて発生した集中豪雨により、勝山市や南越前町を中心に甚大な被害が発生しました。被災された皆様には心からお見舞い申し上げますとともに、日夜災害復興にご尽力いただいております皆様に、改めて感謝と敬意を表する次第であります。今回のような気象災害は近年多発しており、地球温暖化対策や国土保全など森林の有する公益的機能を発揮するための適正な森林整備の重要性がますます高まっております。

また引き続き新型コロナウイルスの影響やロシアのウクライナ侵攻等、国内のみならず世界的に大きく激変した年となりました。

林業界においてはウッドショックにより木材価格の上昇が引き起こされましたが、一転世界的木材需要減少により木材価格が下落し、本県においても影響を受けております。森林組合系統として現在の不安定な木材需給状況に対応すべく体制の

構築を図っていく所存です。また環境問題等の討議の場でのSDGsの理念や、カーボンニュートラルの実現に向けた取組みが注目されており、林業を取巻く環境も大きく変化してきております。

さて、本県の森林は本格的な木材の利用期を迎えており、県の基本計画である「ふくい森林・林業基本計画」では「育てる林業から、儲ける林業・稼げる林業に」を基本理念としており、県産材生産量を平成30年度19万m<sup>3</sup>から令和6年度には25万m<sup>3</sup>に増大させることを数値目標に掲げています。

この目標達成に向けて、主伐・再造林の実証事業を皮切りに主伐の積極的推進を図るとともに、系統はもとより関係団体との事業体連携を図っていきたいと考えております。また併せて大規模加工施設の誘致も含めた新たなサプライチェーンの構築等、県産材の積極的な利用推進のため生産基盤の強化、ならびに主伐技能者の育成や苗木生産体制の整備等の対策についても図っているところです。

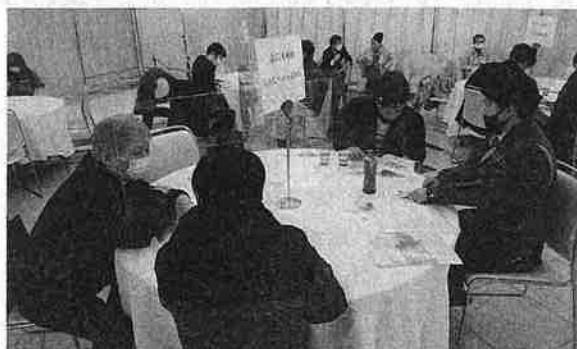
最後に、一日も早いコロナ禍の収束を願い、本年が皆様にとりまして実り多き年になりますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

# 林業の担い手募集中!

林業の担い手、ただいま絶賛募集中です。森林の仕事ガイダンスは1月28日(土)に福井アカデミアホテルで開催されます。お気軽にご参加ください。またふくい林業カレッジは2月17日(金)まで募集を行っていますのでお気軽にご相談ください。

## ① 森林の仕事ガイダンス

**日時** 1月28日(土)  
10:00～15:00  
**場所** 福井アカデミアホテル  
(福井市菅谷1丁目1-22)  
**出展企業** 19社(前年度実績)



前年度相談風景(森林の仕事ガイダンス)

## ② ふくい林業カレッジ

**研修生定員** 12名(長期コース8名、短期コース4名)  
**研修期間** 長期コース:1年間(4月～3月)  
[約1,300時間 約200日]  
短期コース:3.5ヶ月間(4月～7月)  
**研修費用** 無料(ただし個人の所有物等は自己負担)  
**各種支援** 一定の要件を満たす方には給付金を支給  
Iターン、嶺南在住の研修生については  
月額5万円が上乗せ  
**参考URL** <https://www.ffsc.jp/college/>



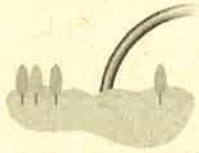
ふくい林業カレッジ

## 森林・林業・木材を学ぶ研修会、講習会情報【1月、2月開催】

研修会、講習会の名称	月 日	時 間	場 所	申込み
きのこの魅力	1月21日	14:00～15:30	ユー・アイふくい	①
森林施業プランナー研修	1月25日	13:30～15:30	総合グリーンセンター 多目的ホール	①
これからの林業を考える	2月 2日	14:00～15:30	職員会館	①

※日程などについては都合により変更する場合がありますので「申込み・お問合せ先」に確認願います。

【申込み・お問合せ先】	番号	申込み・お問合せ先	電話番号	FAX番号
	①	(公社)ふくい農林水産支援センター 人材・研修支援課	0776-21-8315	0776-23-0931
【全般に対するお問合せ先】		県 総合グリーンセンター 技術指導グループ	0776-67-0002	0776-67-0004



## 県森連だより

### QGIS 操作方法講座を開催！

去る9月28日、10月28日にICT先端技術普及の目的のため、QGIS操作方法講座(基礎Ⅰ、基礎Ⅱ)が開催されました。各森林組合の職員や民間事業者、県関係者などから参加がありました(基礎Ⅰ:11名、基礎Ⅱ:10名)。基礎ⅠではQGISの位置づけや図面作成など基礎的な内容を実施、基礎ⅡではQGISを用いた森林管理方法やベクタデータの編集など実務での応用を目的とした内容で実施されました。今後、林業のICT化を進める中で、自由度の高いフリーソフトであるQGISを活用した森林経営計画の策定や造林補助金申請および福井県内の主伐・再造林等の推進へとつながることが期待されます。



### 主伐・再造林の推進に関する研修を実施！

去る12月5日に森林施業の手法・技術の向上を目的とした主伐・再造林の推進に関する研修～郡上市の山づくりと郡上森林マネジメント協議会～が開催されました。講師には郡上森林マネジメント協議会の樋口亨二事務局長、河合智事務次長を招き、森林組合、民間事業者、県関係者などからリモートも含めて13名の参加がありました。



講師の方から主伐・再造林の課題として、皆伐事業者と再造林事業者が異なることによるコスト増加や、技術者が不足していること(森林組合は40ha/年の植栽が限界)などが挙げられた。今後福井県内で主伐・再造林を推進する上で、事業者連携の推進、技術者育成に力を入れる必要性を確認できる研修となりました。

(福井県森林組合連合会)

株式会社ジツタは全国の森林組合様の業務に特化したシステムを開発し続けています



- ・スマホとGNSS受信機、レーザーコンパスと連動して簡単測量
- ・ドローンで撮った写真から造林補助申請図面の作成や山の材積推定
- ・GIS機能の付いた森林測量管理ソフトの決定版Assist7
- ・音声と画像認識を採用した木材検収アプリ

株式会社ジツタ 〒790-0964 愛媛県松山市中村二丁目8番1号  
TEL 089-931-7175 FAX 089-934-7701 URL <https://www.jitsuta.co.jp>

# RICOH

*Customer's Customer Success*

～お客様のお客様にまで届く価値を創出する～

## リコージャパン株式会社

福井支社／福井市御幸3丁目7-15

【営業品目】 農林業機械・索道工事・モノレール工事施工・荷役産業土木機械・各種機械修理

## 北村商事株式会社

〒910-0854 福井市御幸4丁目7番7号  
TEL (0776) 27-3100 FAX (0776) 22-7270



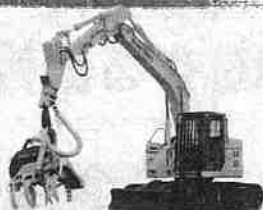
### Nakajima Kienji

- 建設機械・舗装機械・除雪機械
- 高性能林業機械
- フォークリフト
- 各種 販売・整備・レンタル

高性能林業機械の販売・整備・レンタル

### 株式会社中島建機

〒福井市下六条町35号25番地1  
☎ 0776-41-0115  
☎ 0776-41-0775



松枯れ予防  
樹幹注入剤

## マッケンジー ランテクター

ニホンジカ専用忌避剤  
卵から生まれた忌避剤が樹木をニホンジカの食害から守る

## 大同商事株式会社

本社 東京都港区浜松町1丁目10番8号(野田ビル)  
〒105-0013 電話03(5470)8491  
FAX03(5470)8495  
大阪営業所 大阪府吹田市豊津町36-2-101  
〒564-0051 電話06(6384)1288(代表)

## Leasing Our Passion

私たちは金融の枠組みを超えて、  
お客様の思い描くビジネスの将来を、  
ともに見つめ、育み、実現することに挑戦し続けます。  
より良い社会と未来のために。

### JA三井リース株式会社

(金沢支店) 〒920-0869 金沢市上堤町1-12 金沢南町ビルディング  
TEL : 076-221-5121 FAX : 076-221-2346

## “森林づくりのお手伝い”

【営業品目】  
肥料、農薬、森林除草剤、農林業資材、農業土木

## 日栄商事株式会社 福井支店

〒918-8231 福井市問屋町4丁目1104番地  
TEL (0776) 24-1217 (代)  
FAX (0776) 24-1202 番



### 事業内容

- ・ソフトウェア開発
- ・ソリューション
- ・クラウド・インフラ
- ・プロダクト
- ・ハードウェア
- ・アプリ開発
- ・WEB制作
- ・コミュニティマガジン発行

### 株式会社 ビジュアルソフト

【本社】  
福井市八重巻町314番地  
TEL.0776-56-3636(代表) FAX.0776-56-3672  
E-MAIL : info@vss.co.jp URL : http://www.vss.co.jp

- 敦賀営業所
- 東京営業所
- 名古屋営業所
- 金沢営業所

海外旅行・国内旅行・旅行企画・JR切符・航空券・  
バス・ホテル・旅館の手配

## ▲ SUKA TRAVEL AGENCY (有) アスカ トラベル

〒910-0016 福井市大宮4丁目10-17  
芦原街道沿い  
TEL (0776) 29-0012  
FAX (0776) 29-0023



この用紙は、日本の森林を育てるために間伐材を積極的に使用しています。